

環境に優しい十勝農業へ



吉川氏 自然の力を引き出す農業を
泉氏 手間かかるがやりがい大きい
相馬氏 十勝農業の持続は国民の「共有財産」

環境に優しい農業に意見を交わした
相馬氏、吉川氏、泉氏（左から）

国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」や農林水産省が昨年打ち出した「みどりの食料システム戦略（みどり戦略）」など、農業経営に環境負荷低減の対応がこれまで以上に求められる時代になりました。十勝農業は、日本を代表する食料生産基地ですが、今後も十勝がその役割を果たしていくには持続可能な営農への視点が欠かせません。環境に優しい農業を実践する生産者と研究者に、現状や課題を語ってもらいました。

【出席者】

- ・足寄町・ありがとう牧場
- ・帯広市・いずみ農園
- ・道総研十勝農業試験場生産技術グループ

【司会】

- ・十勝毎日新聞社

代 表 吉川 友二 氏（57）
農 園 長 泉 広由樹 氏（45）
研究主幹 相馬 潤 氏（55）

編集局長 高久 佳也